

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	28		作成日	平成25年9月30日
総合計画	章	2	年度	平成 24 年度事業
	項	4	課等名及びグループ名	企画観光課 企画室
	節	2	記入者 職氏名	主事 神長 充
		活力あるまちづくり		
		大子ブランドの確立		
		まち内外に向けての情報発信力の向上		

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

事務事業名	大子ふるさと応援サポーター事業			
事業概要	対象	大子町及び大子町以外の住民		
	目的	町の魅力を広く全国に発信し、町の地名度の向上を図り、町への観光客の誘致、定住化の促進等に寄与する。		
	実施内容	大子ふるさと応援サポーター(以下、サポーター)を設置し、サポーターに町の魅力、特産品等の情報発信を行ってもらう。 なお、サポーターの登録については、本人からの申込みによる。		

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	
	款	2	総務費		事業名 (施策名)	
	項	1	総務管理費			
	目	11	地域振興費			
	事業名	地域振興費(企画室分)		根拠法令	大子ふるさと応援サポーター設置要綱	

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

			事業期間	開始		終了	
				平成	24	年度	平成
年 度	事業費 (決算・予算)		財源内訳 (単位:千円)				
	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
平成 21 年度実績							
平成 22 年度実績							
平成 23 年度実績							
平成 24 年度実績	47						47
平成 25 年度当初	45						45

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
24 年度分						

IV 執行状況

執行 状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

状況説明	町は、サポーターの登録申込みがあった者に対し、登録証及び登録特典(い草コースター)を送付している。現在の登録人数は18名(町内7, 町外11)である。また、サポーターに対し、年4回、パンフレット等を送付している。
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------

V 問題点の概要

問題点	事業の効果が確認できないこと。
-----	-----------------

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成 率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
サポーター数	人	17	30	-	30	-	200	-	500	3.4%
指標に表われない効果	サポーターの活動実績及びその効果									

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	事業の目的が総合計画と結びついているため。
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	<input type="checkbox"/> 有効である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	事業の効果が確認できないため、評価が難しい。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	<input type="checkbox"/> 効率的である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input checked="" type="checkbox"/> 効率的でない	HP, SNS, E-Mail等を用いて情報発信を行った方が効率的であるため。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	<input type="checkbox"/> 公平である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	事業の効果が確認できないため、評価が難しい。

II 総合評価

今後の方向性	1	継続(事業規模を拡充する)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td>5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。 サポーターの申込件数は, 前年度(事業開始年度)は17件であったが, 今年度は半年経過時点で僅か1件であった。今後は, サポーターの登録増加に重点を置きつつ, 有料会員枠の増設, Facebook等SNSの有効活用等を含めて, 再度, 事業内容を検討する必要がある。</p>										
<p>【担当所属長意見】 上記評価のとおり。</p>										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	1	継続(事業規模を拡充する)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td>5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【具体的内容】 サポーターを増やすための方策を検討するとともに, サポーターが享受できるメリット及び役割について再検討すること。</p>										
<p>【備考】</p>										